

No.18 千葉県香取市（スローシティプロジェクト支援）

地域力創造アドバイザー	飯盛 義徳氏（A086）
活用分野	ふるさと教育、地域と教育機関の連携、住民参加、地域ブランディング
活用期間（頻度）	令和6年度～令和7年度（月2回程度）
キーワード	#シティプロモーション #地域の担い手 #魅力再発見 #シビックプライド #スローシティ

【目的】 市民と大学生が一体となって、市内各所に根付く独特の生活スタイル、食や農産物、歴史・文化などを探求し、地域の個性を再発見する。その地域の個性を尊重したまちづくりを目指し、移住・定住施策を推進することで、郷土愛の醸成を図る。

【内容】

- 講演会の開催
- 大学生のフィールドワークによる調査・研究
- ワークショップの開催
- 調査研究の成果発表



講演会の様子



フィールドワークの様子

【成果（見込み）】

- 取組の中心的な概念である“スローシティ”について理解を深めるための講演会を開催。幹部を含む庁内職員50名弱が参加し、市の魅力再発見の取り組みに対する理解を醸成
- 地域外の大学生というソトからの視点で、新たな魅力の創出
主に住民自治協議会の活動を対象に地域を訪問し、地域の魅力を調査・研究
- 大学生のフィールドワークを通して、地域で活動する人たちと交流し地域キーマンの発掘
フィールドワークを通して200名弱の地域住民と交流し、地域活動の担い手とも交流を深めた
- 地域の人たちとの交流やワークショップをとおして、地域の魅力を再発見し、シビックプライドの醸成
成果発表会では50名弱の参加者があり、ワークショップでは地域の魅力を市民とともに再定義し、参加した市民のシビックプライドの醸成に寄与した
R7は市民参加のワークショップを開催し、地域の活動や魅力のシンボル化を行う



発表会の様子